



コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2015年9月30日付)

基準価額	9,608円
純資産総額	407百万円

● 基準価額の騰落率

(2015年9月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	設定来
▲6.75%	▲13.67%	▲12.70%	▲3.92%

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.1%	0.0%
静岡銀行株式	7.9%	0.1%
現金等・その他	0.0%	▲0.1%
構成銘柄	31社	±0社

● 分配実績

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。なお、初回決算は2015年12月18日の予定です。

● 運用状況(コモンズ30+しずぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%を組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。9月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド92.1%、静岡銀行株式7.9%です。当ファンドの月間リターンは6.75%の下落となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは6.85%の下落、静岡銀行株式は6.56%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎9月のファンド月間リターンとその要因

9月のファンド月間リターンは6.85%の下落となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは8.19%の下落となり、当ファンドはTOPIXを1.34%上回りました。なお月間下落率上位5銘柄は、エーザイ(▲15.04%)、「シスメックス(▲14.67%)」、「クボタ(▲13.85%)」、「ユニ・チャーム(▲13.75%)」、「三菱商事(▲13.37%)」でした。

◎9月の組入銘柄(組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

9月末の組入銘柄は、前月と同様に30銘柄となりました。「投資委員会」において、運用部は全売却候補1銘柄を追加提案しましたので、全売却候補は2銘柄となりました。いずれの提案銘柄についても活発な議論が行われましたが、継続審議となっています。

◎9月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

9月末の株式組入比率は95.1%となり、残りの4.9%程度は現金などを保有しています。月初より中旬にかけて緩やかに株式組入比率を97%程度まで引き下げました。中旬には、資金流出対応のため株式を売却したことにより一時的に93%台となりました。その後、月末にかけては95%台を維持しました。

◎9月末の組入上位10銘柄と投資行動

9月の組入上位10銘柄は、「カカココム」、「資生堂」、「セブン&アイ・ホールディングス」、「堀場製作所」、「楽天」、「味の素」、「クラレ」、「リンナイ」、「ベネッセホールディングス」、「東レ」です。主な投資行動としては、中旬に資金流出対応として、ほぼ全ての組入銘柄から均等金額を売却しました。月末には、「投資委員会」にて承認された運用計画に基づき個々の組入比率を2.8~3.5%の範囲に維持するため、「コマツ」や「東京エレクトロン」などを買い付け、「資生堂」や「セブン&アイ・ホールディングス」などを売り付けました。このような結果、当ファンドで保有する30銘柄の組入比率は最低3.0%~最大3.5%の範囲に収めています。

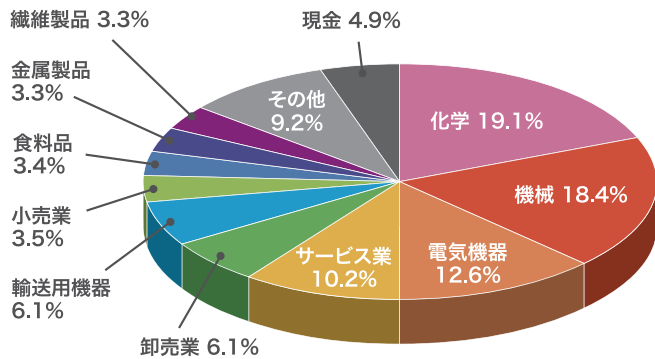
◎運用・調査体制について

是非、5ページ目をご確認下さい。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

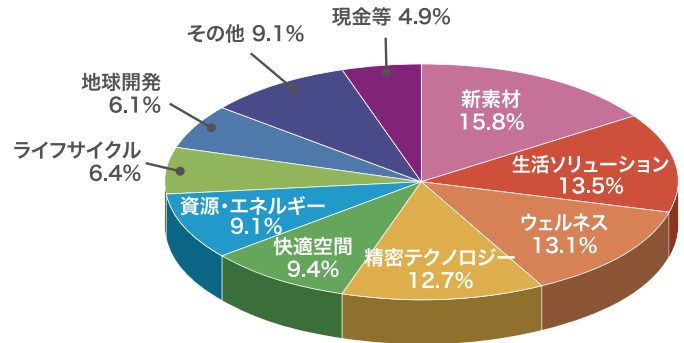
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比

(2015年9月30日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2015年9月30日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
カカコム [2371]	サービス業	生活ソリューション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
資生堂 [4911]	化学	ウェルネス	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
セブン&アイ・HD [3382]	小売業	生活ソリューション	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指しています。コンビニの中で、同社にびったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジションング」という感じです。
堀場製作所 [6856]	電気機器	精密テクノロジー	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。
楽天 [4755]	サービス業	生活ソリューション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
味の素 [2802]	食料品	ウェルネス	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけしています。
クラレ [3405]	化学	新素材	製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポパールフィルム、自動車用ガソリンタンクに用いられるエパールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。
リンナイ [5947]	金属製品	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
ベネッセHD [9783]	サービス業	ライフサイクル	日本の通信教育事業において、圧倒的なシェアを誇ります。国内教育事業で培った知恵を用い、海外展開(台湾、中国、韓国)と事業領域拡大(介護、語学)で、変化し続ける環境を乗り越えて成長を目指しています。
東レ [3402]	繊維製品	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

9月はエーザイの株価が15.04%の大幅下落となりました。株式市場の地合いが悪化するなかで、年初来で大きく上昇している同社株に利益確定の売りが広がったものと思われます。

同社株は8月末で昨年終値比77%上昇していましたが、新薬の期待や順調な業績の進捗が背景にあります。

新薬については、アルツハイマー型の認知症治療薬で共同開発契約を結ぶ米バイオジェン・アイデック社の臨床試験の進捗が良好に推移しており、これが、エーザイの将来の収益拡大の期待につながりました。世界的な高齢化の流れでアルツハイマー型認知症は患者の増加が予想されますが、現在のところ抜本的な治療薬はない状況です。

営業利益については、抗がん剤など注力商品の好調や経費圧縮が押し上げています。今上期営業利益計画に対する進捗率は、第1四半期で76%でしたが、足元でも収益の回復基調が続いています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● 企業との対話

9月11日(金)コモンズ30塾女性の活躍セミナー「ダイキン工業」開催

9月11日(金)都内にて、コモンズ30塾女性の活躍セミナー【投資先企業ダイキン工業から学ぶ】を開催しました。スピーカーにお迎えしたのは同社のコーポレートコミュニケーション室、経営IRグループ担当課長(兼)広報グループ担当課長で、女性活躍推進プロジェクトメンバーの山田香織様です。

同社はこの夏、「女性管理職数を2020年までに3倍の100名に」と新しい施策を発表。数値目標達成を視野に入れながら、男性女性問わず意識改革をどう生み出すか、また、育児休暇復帰者のさらなる活躍に向けた支援に焦点を当てています。

主な取り組みは、女性の登用をめざす管理職ポストを部門ごとに定め、候補者を計画的に育成する「女性フィーダー(育成)ポジション」の設定、また、将来幹部を目指しうる若手女性には「女性版若手チャレンジプログラム」を実施。さらには、女性の管理職登用をバックアップする「スポンサー制度」のトライアル実施、女性の意欲を向上させ精神面で支援する「メンター制度」も導入。また育児休暇から早期に戻れるよう様々な具体的な取り組みも行われます。ユニークなものとして、育児休暇後の復職者向け研修に本人だけでなく上司も一緒に参加するというもの。山田さんはこの研修をこう例えました、「氷が溶けるような対話を生み出すことができる」。また早期復職に向けて、保育園入所支援や、経済的なフォローも行います。

この日の30塾には大学生から社会人、女性だけでなく多くの男性も参加してくださいました。「女性の活躍」と名うつと女性が多く集まる会が多いですが、30塾の特徴のひとつに男性も多く参加して下さることがあげられます。これは当社の狙いのひとつでもあり、男性もこの課題に積極的に向き合う場を増やすことによって、ダイバーシティー雇用の推進といった企業の「見えない価値」を高めることに繋がると考えているからです。

セミナー内では活発な質疑応答も行われ、山田様のわかりやすいご説明によりダイキン工業への理解が深まり、参加者の満足度の高いセミナーが実現しました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

マーケティング部 馬越 裕子



●メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
9月7日	日経電子版	「株、値幅500円強の乱高下 政策出動催促する「ダッチロール相場」続く」で糸島がコメントしました
9月14日	日経新聞	5面「郵政3社 逆風下の船出「収益力向上策を注目」」で糸島がコメントしました
9月21日	日経マネー	直販投信の魅力研究の中でコモンズ投信をご紹介いただきました
9月24日	BSジャパン	「モーニングプラス」に糸島が出演しました
9月20日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言で渋澤が「郵政3社上場、波乱の予感」と題し渋澤が寄稿しました
9月30日	日経新聞	23面M&I CHECK&CLIP「親子向けセミナー相次ぐ」で弊社の「パパママ向けセミナー」を紹介いただきました

●ちょっといい話

【静岡銀行とコモンズ投信が資本業務提携】

1位香川県(1592万円)、2位奈良県(1358万円)、3位徳島県(1306万円)・・・16位静岡県(1095万円)、30位東京都(877万円)、36位大阪府(770万円)。何の順位がわかりますか?実は、都道府県別一世帯当たり金融資産(二人以上の世帯)の順位です。そして、この金融資産の多くは預金として郵便局や地方金融機関、農協に預けられていると思われます。

また、日本は他の先進国に比べても家計に占める金融所得が極めて低く、雇用者報酬が大部分を占めています。人口減少のスピードの速い地方において、家計に占める金融所得を中長期的に増やすことで(運用会社が貢献)、消費が増え地域経済が活性化(地元企業が成長)し、その結果、貸出・投資(地域金融機関が貢献)の良い資金の流れを作ることが大切だと考えています。

投信の直接販売も行う当社のお客さまは全ての都道府県にいらっしゃいますが、政令都市地域のお客様で7割近くになります。一方、渋澤、糸島、伊井を中心に地方都市へも度々足を運ばせていただいている中で、地域経済の持続的な成長のために地域の方々の家計資産の増加に貢献したいとの想いが強くなっていました。

こうした中、当社は、10月1日に静岡銀行との資本業務提携に合意したことを発表いたしました。これからの地域経済の担い手は現役世代やそのこどもたちです。当社が創業以来、現役世代やそのこどもたちへの長期的な資産形成に取り組んできたことを高く評価いただきました。とても誇りに思います。また、地方経済の持続的な成長のために静岡銀行と二人三脚で家計資産の増加に貢献できることもとても嬉しく思っております。

また、静岡銀行は、業界の垣根を超えた新しい金融サービスの構築に取り組まれています。この度の資本業務提携により、当社は財務基盤の強化が実現でき、さらに長期的な資産形成に資する新しいサービスを共に研究・開発し、皆さまに届けていくことが出来ると考えています。

引き続き、「コモンズ30+しずぎんファンド」とコモンズ投信をどうぞよろしくお願い申し上げます。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● 運用体制と役割(コモンズ30マザーファンド)

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

● 投資銘柄の選定プロセス



● 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			